

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 小林 壮行

1 弥富通子ども将棋教室支部の設立について

今回、弥富通子ども将棋教室を設立するに至った経緯などをご紹介します。

2018年10月、弥富通にある「あんしん広場」が設立されるので、同所にて子ども向けの将棋教室を開いてほしいという依頼が私の元に届きました。依頼主は調剤薬局や老人ホームなどを運営する会社で、インターネットなどで調べて問い合わせをいただいたようでした。

毎週でも、というお声をいただいたのですが、滝川コミュニティセンター子ども将棋講座（第一、第三土曜日午前）、八事富士見子ども将棋教室（第二、第四土曜日午後）での指導があったため、翌11月から弥富通子ども将棋教室を隔週（第一、三土曜日の午後）開催としました。

弥富小学校の近くに「あんしん広場」があるため、八事富士見子ども将棋教室に通われている弥富小学校のお子さまや、弥富小学校学区の保護者様やお子さまが「子ども将棋教室」の案内を見てくださり初回から参加者がおりました。

教室に参加いただいている方からのご紹介などを多くいただき、現在では弥富小学校、陽明小学校、椋山女学園大学付属小学校、名進研小学校、八事小学校、上野小学校、片平小学校、滝川小学校、汐路小学校、広路小学校、表山小学校、東桜小学校、など多くの小学校の様々な棋力のお子さまにご参加いただいております。（幼稚園、保育園のお子さまにもご参加いただいております）

教室の特徴としては「参加、不参加の連絡不要」、「教室の開催日時案内はLINE」、「教室参加者様のお問い合わせは原則LINE」としました。色々な習い事をされているお子さまが多いので、気軽に、都合の良いときに参加していただく形式としています。ほとんどの保護者がスマホ、LINEを使っているため、LINE公式アカウントの機能で一斉通知機能、個別チャットをしております。

今回、弥富通子ども将棋教室を設立してから3年を迎えることになり、八事富士見子ども将棋教室支部と同じように支部を作ろうと思い、多くの保護者様に支部経緯の目的、意義をご説明したところ、多くの賛同をいただきこの度の支部設立となりました。なお、支部設立にあたり、師範は八事富士見子ども将棋教室支部の師範、阿部隆九段にご依頼しご快諾いただきました。

弥富通子ども将棋教室と八事富士見子ども将棋教室の共催でGW、夏休み、冬休み集中講座を開いており、定期的にプロ棋士の特別指導を受けることができるのも教室の特徴です。

冬休み集中講座は12月24日～26日に八事富士見子ども将棋教室にて開催いたします。もしご希望の方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。

弥富通子ども将棋教室支部 設楽修一 shitara@nagoya-shogi.com



2 蒲郡発！待ちわびた大会

第36回蒲郡将棋名人戦が去る11月28日(日)に蒲郡市三谷公民館で開催されました。会場は美しい三河湾に面しており、窓辺に目をやれば穏やかな風の景色に心を奪われます。この日は室内にははもったいないくらいの絶好の小春日和でした。

さて、一年半ぶりの待ちに待った大会、今回は教育委員会の指示もあり事前の申し込みが必要で、メール・はがきでの申し込みをしました。心配をしていたとおり、ご年配の方々の参加がありませんでした。今後の課題です。

コロナ過で会場に入る前には検温、手指の消毒、マスク、対局はパーテーション付き、長机1脚に一組のソーシャルディスタンス、これは気が抜けた炭酸水のように何をかいわんやですね。今後も次々と新しい変異株が生まれてくると思うと運営に頭が膿みそうです。

競技に目を向けますと各クラスとも気合十分で久々に見る熱戦にワクワク感が蘇ってきました。

残念ながら予選で負けてしまった当教室のこどもたちも親御さんとあいさつに来られた時は「よく頑張ったね……」とエールを送りましたが目にいっぱい涙、いまだに忘れられません。ちなみにAクラスで優勝した富増将斗さんは当支部の会員さんです。

次の皆さんが入賞されました。

	優勝	準優勝	第三位
日本将棋連盟会長杯 Aクラス 17名	富増 将斗 (名張市)	鷹野 淳 (磐田市)	高見澤 勝利 (刈谷市)
三谷公民館長杯 Bクラス 14名	糟谷 康弘 (岡崎市)	坂野 翠 (大府市)	加藤 衛治 (蒲郡市)
三谷公民館長杯 Cクラス 19名	野村 政行 (豊川市)	山本 怜奈 (大府市)	栗本 謙仁 (大府市)

蒲郡支部 棋道師範 小田賢一



3 滝川コミセン子ども将棋講座開設10年目

井戸の水を飲む時は、井戸を掘った人のことを忘れてはならない

平成24年度から名古屋市昭和区の滝川コミュニティセンターで行なっている、滝川コミセン子ども将棋講座を立ち上げた倉田篤 前名古屋滝川支部長が、コミセン十周年を機に、10月17日(日)滝川小学校で、滝川学区より感謝状を授与されました。

立ち上げ時には私は携わっていませんでしたが、始める時の苦労は聞き及んでいます。滝川小学校区の生徒を対象ということで、回覧板を回して受講生を募集したそうです。軌道に乗るまでは講師間で激論を交わして、運営方法を確立していったそうです。



また、当時はまだ将棋ブームになる前でしたので、保護者に「将棋の効用」を竹河さんにお話ししていただきました。

そんな苦勞があり、この講座は開設10年目を迎え、倉田さんは退任されましたが、現在も私を含め常勤講師3名、非常勤講師1名の計4名で続いています。

また、倉田さんが同時期に創設した名古屋滝川支部は、柴田支部長のもと、滝川コミセンで定期的に活動しています。

昭和区の滝川学区でひよんなきっかけで生まれた将棋熱は、今後も恐らく続くことでしょう。その際に忘れてならないのは、標題の中国の諺であり、大恩人の倉田さんのことを折に触れて思い出し、感謝し続けていきたいと思ひます。

名古屋滝川支部 幹事 阿知波敏明

4 愛知県支部連合会 初・二・三段位獲得将棋大会が開催

令和3年11月23日(火・祝)、愛旅連ビル会議室にて、第18回愛知県支部連合会初・二・三段位獲得将棋大会が開催されました。

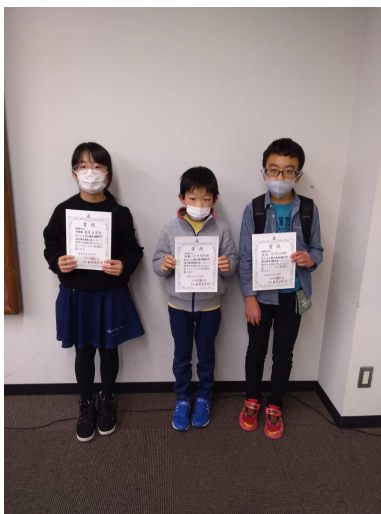
この大会は、小・中・高奨励免状制度を活用して、愛知県支部連合会が主催として開催されたもので、参加資格は、愛知・岐阜・三重在住の高校生以下でした。

従来は、級位戦も実施していましたが、前回、今回は新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、初・二・三段位獲得戦のみ実施しました。

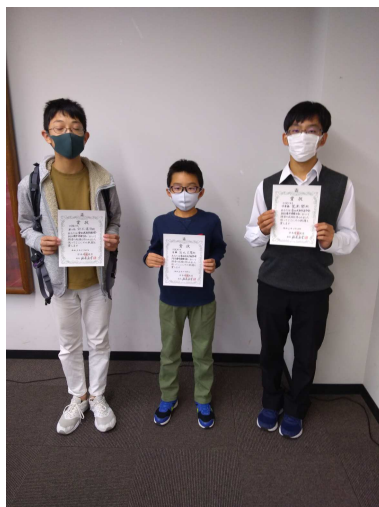
初段クラスには14名、二段クラスには13名、三段クラスには8名が参加し、それぞれ、午前中は3～4名の予選リーグ戦を行い、2勝通過、2敗失格ということで午後決勝トーナメントを実施しました。優勝者にはそれぞれ正式免状が授与されることとなります。また副賞として棋士色紙等が授与されました。

大会結果は次のとおりです。

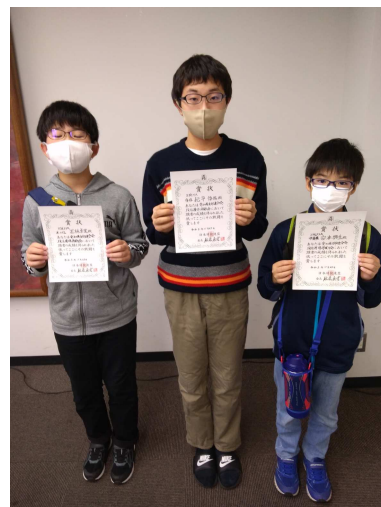
	優勝	準優勝	第三位
初段 14名	堀内 誠夫 (四日市市常磐西小4)	華房 永菜 (名古屋市なごや小4)	中村 壮翔 (半田市花園小4)
二段 13名	清水 太陽 (みよし市三好丘小5)	荒木 開 (一宮市一宮工科高2)	鈴木 遙悟 (長久手市長久手北中1)
三段 8名	紀平 倭佑 (岐阜市岐阜聖徳学園大学附属中2)	安本 興生 (弥富市弥生小5)	若林 卓実 (名古屋市上社中1)



初段クラス入賞者



二段クラス入賞者



三段クラス入賞者

5 将棋日本シリーズテーブルマークこども大会東海大会、 将棋日本シリーズJ Tプロ公式戦準決勝第二局が開催

令和3年11月3日(水・祝)、ポートメッセなごや第3展示館で、将棋日本シリーズテーブルマークこども大会東海大会、将棋日本シリーズJ Tプロ公式戦準決勝第二局が開催されました。

将棋日本シリーズテーブルマークこども大会東海大会は、「低学年」(小学3年まで)、「高学年」(小学4～6年)の2部門で実施されました。

新型コロナウイルス感染防止対策のため、事前申込抽選制で行われ、大会当日には、「低学年」に197名、「高学年」に298名の参加がありました。

大会結果は次のとおりです。

	優勝	準優勝
低学年の部 (小学3年以下)	伊藤 千智 (弥富市弥生小2)	前田 和太 (桑名市大山田小2)
高学年の部 (小学4～6年)	大草 歩睦 (名古屋市自由ヶ丘小6)	山川 康介 (鈴鹿市長太小6)

また、当日は、将棋日本シリーズJ Tプロ公式戦準決勝第二局が開催されました。

藤井聡太三冠、永瀬拓矢王座が対戦するという事で、大注目の公開対局となり、混雑を避けるため、観戦者も事前申込抽選制となりました。当日の観戦者は840名という状況でした。

対局は、藤井三冠が先手番となり、角換わりの戦型となりました。永瀬王座は、46手目6五桂と跳ねて開戦、その後、飛車で攻め込みましたが、藤井三冠はその飛車を狙い反撃し、優勢となりそのまま押し切り99手で勝利しました。

藤井三冠はこれで初のJ Tプロ公式戦決勝進出を決めました。

なお、J Tプロ公式戦決勝戦は、令和3年11月21日(日)、幕張メッセで行われ、先手番の豊島将之J T杯覇者が95手で藤井聡太竜王を投了に追い込み、連覇を達成しました。



低学年の決勝の様子



J Tプロ公式戦準決勝第二局の開始の様子

6 第5回名古屋城こども王位戦

「エキシビジョンマッチ」、「指導対局」、「表彰式」が開催

令和3年11月14日(日)、第5回名古屋城こども王位戦「エキシビジョンマッチ」、「指導対局」、「表彰式」が名古屋城本丸御殿で開催されました。

今回は、令和3年8月7日(土)に吹上ホールで開催されたリアル大会の各クラス優勝者と、その後実施されたオンライン大会での各クラス優勝者が名古屋城本丸御殿に集合して、

「エキシビジョンマッチ」、「指導対局」、「表彰式」が実施されました。

当日の日程等は次のとおりです。

- ① エキシビジョンマッチ 「孔雀の間」
午後0時50分～午後1時40分
- ② 指導対局 「孔雀の間」
午後1時45分～午後3時 木村一基九段による指導対局
(エキシビジョンマッチ敗者が指導対局を受ける。)
午後3時～午後4時15分 佐藤康光日本将棋連盟会長による指導対局
(エキシビジョンマッチ勝者が指導対局を受ける。)
- ③ 表彰式 「玄関二之間」
午後4時50分～午後5時15分
なお、当初の予定は、エキシビジョンマッチ勝者は藤井聡太竜王(現時点)の指導対局を受ける予定でしたが、竜王戦第四局の日程とも重なり、木村一基九段にお越しいただいたという状況でした。



エキシビジョンマッチの状況は次のとおりです。

クラス	リアル大会優勝者	オンライン大会優勝者	勝者
小学1年	在國寺 晴太 (東京都調布市)	中村 清之介 (茨城県取手市)	オンライン
小学2年	寺村 旺恭 (東京都目黒区)	山野 卯嵩 (兵庫県加古川市)	リアル
小学3年	和田 耕真 (東京都品川区)	高牟礼 楓 (広島県広島市)	オンライン
小学4年	朝比奈 潤 (静岡県静岡市)	菅谷 武琉 (神奈川県横浜市)	オンライン (不戦勝)
小学5年	伊藤 誇吾 (岐阜県海津市)	小幡 大智 (広島県広島市)	オンライン
小学6年	櫻井 純之介 (静岡県浜松市)	松村 天歩 (滋賀県大津市)	オンライン (不戦勝)
中学1年	根津 智成 (愛知県春日井市)	寺澤 橙吾 (愛知県豊明市)	オンライン
中学2年	紀平 倅佑 (岐阜県岐阜市)	今村 暁 (山梨県南巨摩郡)	リアル
中学3年	八田 勝友 (愛知県新城市)	及川 理人 (岩手県北上市)	オンライン (不戦勝)

7 藤井聡太三冠、竜王奪取により最年少四冠を達成

愛知県出身者同士のタイトル戦が相次ぎ、地元は大いに盛り上がりました。

藤井聡太三冠(王位・叡王・棋聖)が令和3年11月13日、山口県宇部市で行われた「第34期竜王戦」第4局で勝利し、豊島将之竜王に勝利し、最年少四冠を達成しました。

豊島竜王の先手番で角換わり腰掛銀の戦型となり、2日目は長考合戦の難解な終盤となり、藤井三冠が細い勝ち筋を見出し、122手で競り合いを制しました。

将棋界の四冠は6人目で、19歳3か月での達成は、羽生善治九段が保持してきた最年少記録（22歳9か月）を大幅に更新しました。史上初の十代での四冠達成という前人未踏の偉業を達成するとともに、現役棋士として最多タイトル保持者となりました。

また、本年6月以降、王位戦、叡王戦、竜王戦において、愛知県出身者の藤井聡太四冠と豊島将之九段が数々の名勝負を繰り広げられ、地元愛知は大いに盛り上がりました。お二人のご健闘を称えたいと思います。藤井四冠のますますのご活躍と、豊島九段のタイトル戦登場を期待したいと思います。

さらに、藤井四冠は、来年1月から開始される「第71期ALSOK杯王将戦」で渡辺明王将に挑戦します。渡辺王将は、名人・棋王を保持しており、三冠と四冠の対戦という大注目のタイトル戦となります。引き続き目が離せない戦いが繰り広げられることとなります。

【将棋界の歴代四冠】

	棋士名	達成時年齢	達成年月日
1	藤井 聡太	19歳 3か月	2021年11月13日
2	羽生 善治	22歳 9か月	1993年 7月19日
3	中原 誠	26歳 0か月	1973年 9月 5日
4	谷川 浩司	29歳10か月	1992年 2月28日
5	大山 康晴	37歳 6か月	1960年 9月20日
6	米長 邦雄	41歳 6か月	1985年 1月 8日

8 冬休みこども将棋講座〈Sクラス〉

- (1) と き 令和3年12月27日(月)、28日(火) PM0:00～PM6:00
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室（栄将棋教室向い）
- (3) 定 員 奨励会、研修会等を目標とする小・中・高校生 50名（先着順）
- (4) 参 加 費 10,000円
- (5) 講 師 竹内貴浩四段 都成竜馬七段 鈴木肇
- (6) 申込方法 氏名、ふりがな、学校、学年、住所、電話番号を明記。
kartracer@pdx.ne.jpまで。
- (7) 主 催 栄将棋教室
- (8) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会
- (9) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

9 第4回熱田こども将棋大会

- (1) と き 令和4年1月8日(土) AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 熱田神宮文化殿講堂
- (3) ク ラ ス 小学2年以下、小学3・4年、小学5・6年
- (4) 定 員 各クラス32名
- (5) 参 加 費 1,000円
- (6) 申込方法 往復はがきに、「第4回熱田こども将棋大会参加」、氏名、ふりがな、学校名、学年、住所、電話番号を明記。
〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12-21第2栄スカイタウン4A 日本将棋連盟東海普及連合会まで。12月17日(金)必着。申込多数の場合は抽選。
- (7) 参加棋士 木村一基九段 中山則男六段 石川優太四段 高田明浩四段
竹内貴浩四段 室田伊緒女流二段 中澤沙耶女流初段
脇田菜々子女流初段 山口稀良莉女流1級 山口仁子梨女流2級

- (8) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
(9) 後 援 中日新聞社
(10) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

10 江南子ども将棋大会

- (1) と き 令和4年1月29日(土) AM9:30～受付 AM10:00～PM3:00対局
(2) と ころ 江南市民文化会館 (Home&nicoホール)
(3) 対 象 小学1年～中学3年
(4) 定 員 小学1・2年16名 小学3・4年16名 小学5・6年16名 中学生8名
(5) 参 加 費 800円
(6) 申込方法 「子ども将棋大会申し込み」、氏名、ふりがな、学校名、学年を明記。
kounanshogi@gmail.comまで。1月16日(日)期限。申込多数の場合は抽選。
(7) 表 彰 優勝者・準優勝に賞状・賞品、第三位に賞状
(8) 主 催 日本将棋連盟尾張北支部
(9) 後 援 日本将棋連盟愛知県支部連合会

【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の日程】

1. 12月12日(日) 愛・三・岐子供将棋名人戦名古屋大会
2. 12月27日(月)、28日(火) 冬休みこども将棋講座〈Sクラス〉
3. 1月8日(土) 第4回熱田こども将棋大会
4. 1月29日(土) 江南子ども将棋大会
5. 2月6日(日) 支部対抗戦・支部名人戦・シニア名人戦
6. 2月19日(土)、20日(日) 名古屋ふれあい将棋フェスタ in松坂屋名古屋店
7. 2月23日(水・祝) 第47回小学生将棋名人戦愛知県大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会のサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp